

# 令和2年度 事業報告

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

平成30年6月15日にIoT、AI、ロボット等を活用し生産性向上、新商品・新サービス創出等を推進することを目的に設立された「岐阜県IoTコンソーシアム（以下、「コンソーシアム」という。）」は、3年目を迎えた令和2年度には、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から総会は書面表決にて開催し、セミナー・講演会等もオンラインで行うなどの感染対策をとりつつ実施した。IoTに関する普及啓発、コンソーシアムに参加する企業・団体等が実施する実証事業等への助成等各種活動を支援することで、県内企業の実業生産性向上、イノベーション創出を推進した。

(令和3年3月31日時点の会員数 260 (一般：178 団体：52 学術：20 行政：10))

## 《事業概要》

### 【普及啓発事業】

- 1 講演会・セミナー、研修会等の開催
- 2 会員間の連携やマッチングの支援
- 3 広報事業

### 【活動支援事業】

- 1 ワーキンググループ活動の支援
- 2 ワーキンググループが行う研究事業・実証事業への助成事業

## 《事業内容》

### 【普及啓発事業】

#### 1 講演会・セミナー、研修会、相談会、調査等の開催

IOT等を活用した生産性向上、新商品・新サービス開発に関するテーマで、講演会・セミナー、研修会や、緊急アンケート、IoT導入・活用事例紹介等を12回開催しのべ582名が参加した。

令和2年 5月27日 (主催) 郵送にて	<b>岐阜県IoTコンソーシアム総会中止に伴う議決事項の書面表決</b> 会員総数(令和2年5月26日現在) 249名 賛成 192名 反対 0名
5月22日 (主催)調査 メールにて	<b>ポストコロナ社会を見据えた対策に関する緊急アンケート(一般会員対象)</b> ○テレワークの利用情報に関して 有効回答数 38 (送信 170)
8月5日 (主催) オンライン 【サテライト会場】 岐阜県図書館 ソフトピアジャパン	<b>テレワークセミナー</b> 121名参加 ○「予測できない時代のテレワーク入門」 講師:米田 宗義氏 一社)ITC-Labo.代表理事、総務省テレワークマネージャー、経済産業省推進資格 IT コーディネータ ○「製造業のテレワークへの取組」 講師:ダイヤ精機(株) 代表取締役 諏訪 貴子氏 ○「共立コンピューターサービス(株)の三密回避・テレワークの取組」 講師:KCS(株)システム営業部 課長 堀 哲也氏 ○他 (登壇者とコンソーシアム理事長との意見交換・テレワーク等に関する各種補助事業の紹介)

8月20日 (主催) オンライン 【サテライト会場】 岐阜県図書館 ソフトピアジャパン	<b>5G サロン</b> ○「ローカル 5G の利便性向上を目指した NICT の取組」 講師:国立研究開発法人 情報通信研究機構 ワイヤレスネットワーク総合研究センター 松村 武氏	30 名参加
9月3日 (主催) オンライン 【サテライト会場】 ソフトピアジャパン	<b>テレワークセミナー第2弾</b> ○「テレワーク時代のセキュリティ入門」 講師:原 善一郎氏 原善一郎技術士事務所、NPO 法人日本監査人協会 顧問	28 社 31 名参加
9月17日 24日 (主催) オンライン	<b>令和2年度講習会「機械学習のための Python オンライン講習会」</b> 講師:岐阜大学工学部電気電子・情報工学科 情報コース 速水 悟教授 ○1日目 14社 19名参加 ・人工知能技術の活用 ・オンライン受講のために ・Python 基礎 ・データの可視化 ○2日目 13社 18名参加 ・統計データ解析 ・教師あり学習(回帰分析、クラス分類) ・教師なし学習(クラスター解析、次元削減)	
10月7日 (主催) オンライン 【サテライト会場】 ソフトピアジャパン	<b>テレワークセミナー第3弾</b> ○「予測できない時代のデジタルトランスフォーメーションとテレワーク」 講師:富士通 エバンジェリスト 松本 国一氏	24 社 26 名参加
10月15日 (主催) オンライン 【サテライト会場】 ソフトピアジャパン	<b>オンラインセミナー</b> ○「村田製作所流 製造業の課題解決のためのデジタル化推進」 ～データ活用の進め方と実践事例～ 講師:郷間 真治氏 (株)村田製作所 IoT 事業推進部 m-FLIP ソリューション企画開発課 シニアマネージャー	34 社 42 名参加
10月16日 23日 (岐阜大学人工 知能研究推進 センター等との 共催) ・オンライン ・オフライン(関 市にて)	<b>Deep Learning(深層学習)講習会</b> ○1日目 ・イントロダクション 講師:岐阜大学 速水悟教授 ・Deep Learning の概要 講師:岐阜大学 工学部 加藤邦人准教授 ・単純パーセプトロン講義 講師:岐阜大学 工学部 加藤邦人准教授 ・単純パーセプトロン演習 講師:岐阜県産業技術総合センター 情報技術部 渡辺博己氏 ・3層ニューラルネットワークの講義 講師:岐阜大学 速水悟教授 ・Karas の使い方・3層ニューラルネットワーク(演習) 講師:岐阜県産業技術総合センター 情報技術部 生駒晃大氏 ○2日目 ・畳み込みニューラルネットワーク講義 講師:岐阜大学工学部 加藤邦人准教授 ・畳み込みニューラルネットワーク演習 講師:岐阜県産業技術総合センター 情報技術部 渡辺博己 氏 ・オートエンコーダ講義 講師:岐阜大学 工学部 加藤 邦人 准教授 ・オートエンコーダ演習 講師:岐阜県産業技術総合センター 情報技術部 生駒 晃大 氏	17 社 21 名参加
10月20日 (岐阜県 IT もの づくり推進ラボ との共催) オンライン	<b>IoT無料相談会</b> ○IoT・AI・ロボット等に関するオンラインでの相談 【相談員】 ①dp3 南敏彰 得意分野:最小コストの IoT による生産性の改善 ②(株)VRテクノセンター 横山考弘 得意分野:ロボットや IoT 導入による生産力向上 ③岐阜県産業技術総合センター 平湯秀和 得意分野:画像処理、三次元計測、AI、IoT	2 社 2 名参加

12月8日 (主催) オンライン 【サテライト会場】 ソフトピアジャパン	<b>IoT・イノベーション創出セミナー</b> ○「今こそ知っておきたい『地域と企業を活かすDX』とは？」 講師:大江 貴志氏 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 岸博幸研究室 地域みらいプロジェクト研究員 オークツ(株)代表 ○「テクノロジーで社会課題の解決に挑む」 講師:明田 篤氏 トビラシステムズ(株) 代表取締役社長 ○他 (登壇者とコンソーシアム理事長とのパネルディスカッション)	78社 106名参加
1月26日 (主催)調査 メールにて	<b>テレワークの取組について緊急アンケート(一般会員対象)</b> ○緊急事態宣言の対象区域におけるテレワークの取組状況について、内閣官房の要請に従い県庁経由で取得 有効回答数 68 (送信 177)	

## 2 会員間の連携やマッチングの支援

36の会員が参加する11のワーキンググループが発表する成果報告会を開催し会員間の交流を促進した。

2月12日 (主催) オンライン 【サテライト会場】 ソフトピアジャパン	<b>ワーキンググループ事業費補助事業「成果報告会」</b> ○岐阜県IoTコンソーシアムワーキンググループ活動補助金採択事業11のプレゼンテーションを実施 ○成果展示	86社 159名参加
--	--	------------

## 3 広報事業

月1回のメールマガジンを配信し、積極的な活動の広報を実施した。

令和2年4月 から令和3 年3月	<b>メールマガジンの配信</b> ○毎月1回(原則第2営業日)+臨時号 計21回配信
------------------------	--

## 【活動支援事業】

- 1 ワーキンググループ活動の支援  
[再掲]WGと協力して“5G”に関するセミナーを開催する等、活動を支援した。
- 2 ワーキンググループが行う研究事業・実証事業への助成事業  
11のワーキンググループ(36会員)の活動を助成した。  
※補助率:補助対象経費の2分の1以内、  
テレワーク導入実証事業は4分の3以内  
補助限度額:上限5,000千円

助成した11のワーキンググループと事業課題

1	事業課題	溶解工程のデータ収集のIoT化と見える化により生産性向上を図る
	ワーキンググループ名	IoTによる鋳造工程の自動化、見える化研究会
	ワーキンググループ構成員	(株)岡本 (株)ナベヤ (株)OSデベロップメント
2	事業課題	IoTを活用したコンクリートひび割れ計測システムの研究開発
	ワーキンググループ名	コンクリートひび割れ計測のIoT活用WG
	ワーキンググループ構成員	(株)市川工務店 (株)ライトスピードソリューションズ 岐阜県産業技術総合センター
3	事業課題	IoTによる実績収集で物流センターをつなぐ クラウド・スマート・サイネージの構築
	ワーキンググループ名	物流現場におけるIoT・ロボット活用WG
	ワーキンググループ構成員	(株)セイノー情報サービス 濃飛西濃運輸(株) (株)ブイ・アール・テクノセンター
4	事業課題	IoTを利用したインバウンドサービスを開発し、実証研究する。
	ワーキンググループ名	IoTインバウンドサービスワーキンググループ
	ワーキンググループ構成員	インフォファーム(株) サンメッセ(株) 岐阜市 岐阜聖徳学園大学
5	事業課題	①ネットワークセキュリティ確保 ②生産情報の有効活用 ③レスポンス性と高度なトレーサビリティの両立 ④複数の顧客に円滑対応
	ワーキンググループ名	顧客と同期したSmart-Factory構築
	ワーキンググループ構成員	川崎岐阜協同組合 (株)水野鉄工所 日本プレス工業(株) (株)ヤシマ 恵那機器(株) 岩戸工業(株) 徳田工業(株) イワキ工業(株) 川崎重工(株)
6	事業課題	最大 150 に及ぶ高級包丁生産工程を IoT 活用で全て「見える化」して、従業員主体の改善活動により大幅な生産性向上を目指す革新的事業
	ワーキンググループ名	IoT活用によるボトルネック工程の「見える化」とPDCAによる改善活動WG
	ワーキンググループ構成員	(株)大野ナイフ製作所 (株)ユニフェイス
7	事業課題	IoTを活用して、手作業で行っていたデータ分析や情報収集を自動化することによって、品質と生産性の向上を図る
	ワーキンググループ名	IoTを活用した付帯作業の自動化WG
	ワーキンググループ構成員	サイトー電子(株) サイトー(株) 特定非営利法人地域産業支援ネットワーク
8	事業課題	不良品流出防止・工数低減のため、AIによる不良検出技術を確立
	ワーキンググループ名	AIによる不良検出技術の確立
	ワーキンググループ構成員	ピーアイシステム(株) 太平洋工業(株)

9	事業課題	顔認証AIカメラシステム導入による業務効率化(勤怠管理、工場内業務指示(TODOリスト)の遠隔操作)
	ワーキンググループ名	コロナ禍対応業務効率化プロジェクト
	ワーキンググループ構成員	(株)システムアドバンス 石川技研工業(株)
10	事業課題	働き方改革の推進、女性活躍社会の実現に向け安価で安全性の高いテレワークシステムを構築する
	ワーキンググループ名	テレワーク実践WG
	ワーキンググループ構成員	中央工機(株) (株)電算システム
11	事業課題	受電設備用遠隔監視装置の開発と設備管理者へのテレワーク拡大検証
	ワーキンググループ名	受電設備IoTワーキング
	ワーキンググループ構成員	鍋屋バイテック(株) 中部電力ミライズ(株) トライエレック(株)

(9, 10, 11 は、テレワーク導入実証事業)